

開講科目名	日本語読解中級A			
成績入力担当	川島 信恵	開講区分		単位数
		第1クォーター		0.0単位
ナンバリングコード	R1IG050	曜日・時限等	木3(対面)	時間割コード

授業のテーマ

中級レベルの読解力の育成を図る。

授業の到達目標

1. 優れたエッセイや評論を読む。
2. 読解のための知識と批判的読みの力をつける。

授業の概要と計画

中級読解クラスは各クォーターでテキストの3課～4課分を学習する予定である。また、教科書のほかに、関連した読み物を授業で取り上げる場合がある。

シラバスはクラスの状態によって変更される可能性がある。最新情報は授業に出て確認すること。

毎回課題があるので、必ずやってくること。

授業のスケジュールは以下の通り。

第1回 4/9 ガイダンス、2課 植物もストレス解消？

第2回 4/16 2課 植物もストレス解消？

第3回 4/23 3課 シュレッダー

第4回 4/30 3課 シュレッダー

第5回 5/14 4課 「うまい」「へた」よりも大切なこと

第6回 5/21 4課 「うまい」「へた」よりも大切なこと

第7回 5/28 復習、試験

第8回 6/4 フィードバック、5課 ロボットとの付き合い方、教えます

週1回 全8週

1科目15時間

各回の内容は状況によって変更になる可能性もある。

成績評価方法

授業活動及び授業参加度、最終試験で評価する。

1. 授業活動及び授業参加度 20%

2. 課題 20%

3. 最終試験60%

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF（不可）とする。

成績評価基準

1. 授業活動及び授業参加度:授業内で提示する練習、タスクに取り組んでいるか。

2. 課題:毎回課される宿題にきちんと取り組み、期日までに提出しているか。

3. 最終試験

履修上の注意（関連科目情報）

対象者：

中級レベルの読解能力を伸ばしたい学生を対象とする。

J-CAT:171-220

交換留学生（特別聴講学生）履修可

関連科目情報：

「日本語作文中級A」を同時に履修することが望ましい。

「日本語読解中級B」を続けて履修することが望ましい。

事前・事後学修

1. 単語の意味を調べる。

2. 課題に取り組む。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

原則、クラス内で質問すること。

メールアドレス：Kawasimanobue [AT]hotmail.com

※上記のアドレスの [AT] の部分をアットマーク @（半角）に置き換えた上で宛先に入力。

学生へのメッセージ

1. 教科書を各自で用意すること。

2. 授業で意見を述べるようにしましょう。

今年度の工夫

グループワークを取り入れる。

教科書

『話す・書くにつながる！ 日本語読解 初中級』 / 小野恵久子、遠藤千鶴、大久保伸枝、山中みどり：アルク，2018，ISBN:978-4-7574-3085-3

参考書・参考資料等

日本語総まとめ N2 読解（「日本語能力試験」対策） / 佐々木 仁子，松本 紀子：アスク，2010，ISBN:9784872177640

授業における使用言語

日本語

キーワード

日本語、読解、中級、交換留学生（特別聴講学生）可